

楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報第69号

平成 26(2014)年 9月 18日

電話：77-2030

Fax：77-6733

## スクール・ガード研修より

神戸市で小学生が行方不明になっており、警察が捜査を継続して行っていることは皆様ご承知のことと思います。近年、子どもを取り巻く環境は非常に厳しく、それへの適切な対応が、保護者・地域・学校に求められているところです。

12日(金曜日)19:00より開催しましたスクールガード研修では、地域のスクールガードの皆様、そして、保護者の皆様に多数お集まりいただき、湖南省担当のスクールガードリーダー・松尾裕様のお話を聞いていただきました。

「通学路における子どもの安全をどうして確保するか」と題して、大変具体的に教えていただきました。できるだけ多くの保護者の皆様・地域の皆様にお伝えしたいと思いましたが、研修の内容を以下に掲載させていただきます。

### 1. 子どもの安全が脅かされている現状について

#### (1) 子どもに対する声かけ事案

平成25年度に、不審者より声をかけられた子どもの人数総数は県下で158人。内、小学生は136人となっている(湖南省での声かけ事案は、昨年度4件)。届けられていない事案も多くあると考えられ、実際にはこの3倍はいると推定される。発生の時間帯で最も多いのは、午後4時、ついで多いのは午後3時。曜日別では、水・木・月・火・金の順に多く、土・日はぐんと減る。下校途中、路上、単独でいるときの発生率が高くなっている。声かけに続いて、つきまとい、腕をつかむ、手招きなどの事案がみられる。これらことから、「声かけ」は重大事件の前兆であると判断しなければならない。

#### (2) 県内の最近の子どもの被害にかかわる事件の発生状況

長浜市・・・中学生による暴行　高島市・・・わいせつ目的の誘拐  
大津市・・・自転車を押し倒して自転車を奪う  
大津市・・・マンションの階段で女兒に強制わいせつ  
東近江市・・・小3男児に対する傷害事件　等

### 2. 過去に発生した子どもの被害にかかわる凶悪事件からの教訓

#### (1) 犯行のやり方

・略取(暴行を加えて強引につれていく)　・誘拐(誘惑してつれていく)

#### (2) 犯行の目的

90%はわいせつ目的

#### (3) 声かけの現状

一人で帰る子、小学生低学年女兒に声をかける傾向が強い。  
最近では、長い間監禁される事件が多発(低学年女兒とは限らない)。  
同じ車が現れるなどの前兆が、必ずある。



3. 子どもの被害防止に係わる犯罪抑止の基本的な考え方について

(1) 保護者の危機意識と保護責任

保護者は常に危機意識をもつこと。 0～8歳は保護年齢と言われている。

(2) 自己防衛力の向上（安全教育の徹底）

① 子どもたちに「自分の身は自分で守る」ことの意識を徹底させること。

- ・ 予知（危険を予知する、危険な場所をかぎわける、警戒する）能力の向上
- ・ 回避（危険を回避する力）能力の向上

② 交通指導

- ・ 信号が点滅したら渡らせてはならない。 ・ 車が止まったのを確認して渡る。
- ・ ひき逃げは追わない。まずは、負傷者の救援。 ・ 110番通報

(3) 安全なまちづくり

① 地域ぐるみで進めること

② 犯罪心理をよく知った上で取り組むこと

- ・ 犯罪者は人目につくことをいやがる ・ 犯罪者は照

明の明るい

- ・ 犯罪者は大きな音や大きな声をいやがる

4. スクールガードの活動について

(1) スクールガードの役割

通学路における立ち番、パトロール、引率

(2) 通学路等で不審者を発見したとき

① 子どもを不審者に近づけない

② 携帯電話で石部交番へ通報、学校へ不審者情報

※不審者とはどのような人物か

- ・ 見たことのない気味の悪いような人 ・ 無理に目をそらす人
- ・ ウロウロしている人 ・ 物陰に隠れている人
- ・ 車輦の中でキョロキョロしている人 ・ 棒や刃物を持っている人

※不審者はどこにいるか

- ・ 入りやすく見えにくい場所（木がうっそうとしている公園、神社、広場）
- ・ 人通りの少ないところ ・ 街灯が少ない暗い道
- ・ 警備員がいない駐車場やガソリンスタンド
- ・ 落書きやゴミが放置されているところ
- ・ 屋外にある公衆便所や大型店舗の公衆便所

(3) 受傷事故防止の徹底

○ スクールガードが受傷したことはないが、交通事故はある。

○ 通学路で不審者に声をかけてはならない

不審者が立ち去っても追わない。危険を感じたら逃げ去る。110番通報。

5. 不審者に出会ったときに子どもたちは・・・

① 声をかけられたら距離をとる（1m以上）。

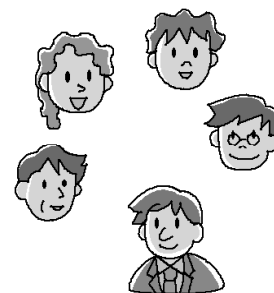
長話はしない。嫌なことは嫌とはっきり言う。ついていかない。車に乗らない。

② 「助けて！！」と大きな声でいう。※すぐに声は出ないので、ブザーが要る。

③ 刃物を突きつけられて・・・ 噛んで逃げた子もいる。

④ 子ども110番の家に逃げ込む。 (110番の家を子どもに教えておくこと)

※遊びに行くときは、「誰と・どこで・何をするのか」「何時ごろ帰るのか」を必ず伝える。



## 保護者の皆様へ

上記の内容について是非お子様と話し合っただき、身の安全を守るためにはどうすればよいのかを常に考えて行動できるように、ご指導くださるようお願いいたします。

学校では、9月22日（月）に不審者の校内侵入を想定した避難訓練を行う予定です。

去る7月28日に実施いたしました、第3回コミュニティー・スクール推進委員会では、第2回の会議で見えてきた「めざす子どもの姿」を整理しました。

- ・思いやりのある子ども
- ・感謝の気持ちがもてる子ども
- ・知恵や知識のある子ども
- ・誰とでも仲良くできる子ども
- ・精神的にも経済的にも自立できる子ども
- ・責任感のある子ども
- ・自分で正しく判断して行動できる子ども
- ・地域とつながり、石部の風土になじみ、石部を好きになれる子ども

そして、これらの「めざす子どもの姿」を実現するために、どんな子育てをしなければならないかを議論し、その中で出てきた意見を参考にしながら、保護者の皆様を対象としたアンケートを作成し、調査を実施させていただいたところです。

アンケートの締め切りは18日となっています。まだ、提出していただいていない方がおられましたら、来週の月曜日には是非ご提出くださるよう、よろしくお願ひします。

保護者の皆様からお寄せいただいたご意見を集約し、今後の推進委員会で「学校」「家庭」「地域」が「連携・協働」して取り組むべきことについてさらに議論を深め、明確にしていきたいと考えています。取り組むべきことが決まりましたら、それを実現していくための「組織」を考えていきます。次回推進委員会は、10月上旬の予定です。

## 子どもたちの生活から

○「いじめをなくそうサミット」

8月19日、湖南省サンヒルズにて「平成26年度・いじめをなくそうサミット」が開催されました。本校からも3名の児童が参加し、他校の児童たちと「いじめをどのようになくしていくか」について考えてくれました。

<石部小学校アピール>

石部っ子 いじめをなくそう合い言葉  
「ひとりじゃないよ！」寄りそう仲間がたくさんいる。  
あたたかい心でつながろう。

○「いしべっ子土曜教室」

8月、11名の児童が参加し、本校の郷土資料について興味深く学んでくれました。

人数は少なかったのですが、参加してくれた児童の学びを今後広めていけるようにしていきたいと考えています。



講日：ゆめづくり石部の皆様



ポンプを使って水くみ



きなこづくり体験

開



木

炭アイロンを使って

学習のまとめ

最終日の振り返りの様子

「ゆめづくり石部」の皆様のご支援を得て、とても素敵な土曜教室を開催することができました。コミュニティー・スクールへ移行していく中で、今後は地域の方々の教育力を一層生かして、石部の子どもたちの教育の充実を図っていききたいと考えています。

**後半の「いしべっ子・土曜教室」は「わくわく科学実験教室」です。**

すでにお知らせしていますとおり、講師は理科クラブボランティアの加藤さんです。申し込み締め切りは9月17日（昨日）でしたが、まだ、定員（24名）に充ちていません。土曜日の午前中を有意義に、そして、楽しく過ごしてみませんか？  
「ちょっと行ってみようかなあ。」と考えている人、是非参加してください。参加してみようと思う人は、来週月曜日に担任の先生に申し込み書を渡してください。  
待っています！！

○集団下校（9／1）

生徒指導の先生から、下校について注意を受けています。

○委員会活動（9／3）

ボランティア委員会  
ペットボトルのキャップ収集

運営委員会の  
活動の様子



○校外学習1年（9／12）

京都水族館にて



○PTA環境整備作業

二学期を目前に控えた8月24日、大勢の保護者の皆様のご参加を得て、学校をとってもきれいにさせていただきました。本当にありがとうございました。